



2026 年 10 月 28 日

各 位

上場会社名	さくらインターネット株式会社
代表者	代表取締役社長 兼 最高経営責任者
(コード番号	3778)
問合せ先責任者	取締役最高財務責任者
(TEL	06-6476-8790)

第 2 四半期連結業績予想と実績値との差異及び

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年 7 月 28 日に公表した 2027 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想と実績値に差異が生じました。また、最近の業績動向を踏まえて、同日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2027 年 3 月期 第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	2,200	2,200	1,400	34.97
実績値(B)	22,827	2,963	3,013	1,903	47.55
差異(B－A)	327	763	813	503	
増減率(%)	1.5	34.7	37.0	36.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	15,631	△920	△811	△626	△15.66

(2) 差異の理由

第 2 四半期連結業績予想と実績値との差異につきまして、GPU インフラストラクチャーサービスにおける提供単価の改善に加え、グループ会社による大口案件の獲得によりその他サービス売上高も増加したことから、売上高は前回発表予想を 327 百万円上回りました。

また、利益につきましては、売上高が前回発表予想を上回ったことに加え、8 月に発生した不正アクセス事案への顧客対応、再発防止策及びセキュリティ基盤の強化を優先したことにより、一部の広告・イベント施策及び採用活動について内容を見直したこと等から、営業利益は 763 百万円、経常利益は 813 百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は 503 百万円、それぞれ前回発表予想を上回りました。

2. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2027 年 3 月期 通期連結業績予想の修正 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,500	2,500	2,300	1,500	37.46
今回修正予想(B)	46,600	4,100	3,900	2,550	63.68
差異(B－A)	1,100	1,600	1,600	1,050	
増減率(%)	2.4	64.0	69.6	70.0	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	35,301	△403	105	216	5.40

(2) 修正の理由

2027 年 3 月期通期連結業績予想につきまして、GPU 等の計算資源への旺盛な需要や営業体制の強化により、前期に投資した GPU がフル稼働に迫る水準を継続することに加え、提供単価の改善に取り組むことから、GPU インフラストラクチャーサービスの売上高は 20,850 百万円を見込んでおります。また、グループ会社による大口案件の獲得に伴い、その他サービス売上高も増加する見通しであることから、通期売上高は前回発表予想を 1,100 百万円上回る 46,600 百万円を見込んでおります。

また、利益につきましては、GPU インフラストラクチャーサービスを中心とした売上の好調な推移が利益成長を牽引する見込みです。第 3 四半期以降において、創業 30 周年記念関連施策の実施に加え、引き続き人材投資やイベント・WEB 広告等のマーケティング施策を主軸とする成長投資について投資効果を見極め、着実に実施してまいります。これらを織り込んだ結果、営業利益は 1,600 百万円、経常利益は 1,600 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は 1,050 百万円それぞれ前回発表予想を上回る見込みです。

以上